

Jクレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 28 年 10 月 4 日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	卸売市場におけるインバーター制御機器（エコビジョン）導入による排出削減事業
承認番号	JCDM-PJ1196
排出削減事業者名	大田市場事務棟空調設備共同利用団体
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社
事業実施場所	東京都大田区東 3-2-1 大田市場事務棟
事業の概要	空調用 1 次・2 次・冷却水ポンプをインバーター制御することで、空調負荷に応じた送水ができるようにし、消費電力および CO2 排出量の削減を図る。
排出削減量の計画	(限界電源炭素排出係数を使用) 2011 年度 72tCO2/年 2012 年度 143tCO2/年 (事業実施期間合計 215tCO2/年) (全電源炭素排出係数を使用) 2011 年度 41tCO2/年 2012 年度 91tCO2/年 (事業実施期間合計 132tCO2/年)
国内クレジット・Jクレジット認証期間	開始日 2011 年 9 月 1 日 終了予定日 2019 年 8 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 005 間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御によるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入

2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2016年3月31日（第3回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	583 tCO ₂ （2013年4月1日～2016年3月31日）
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<ol style="list-style-type: none">1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第3回目の実績確認であるため該当しない。2) 対象期間中の設備稼働確認 対象期間中の設備稼働はエコビジョンのデータにより確認している。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none">1) モニタリング方法の確認 承認済み事業計画に従って、エコビジョンによるモニタリングが実施され、エコビジョンの出力「月次報告書」等を保管し、集計が適切に把握されていることを確認した。2) 活動量の正確性 エコビジョンによるポンプモータの電力使用量のデータより、承認排出削減方法論、承認排出削減事業計画通りエネルギー使用量等が報告され期間中に渡り適切に把握されており、正確に集計されていることを確認している。3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。

	<p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を集計結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認し</p> <p>5) その他 その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
<p>算定期間が 2021 年 3 月 31 日を超えないこと</p>	<p>本実績確認の対象期間は、2013 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2021 年 3 月 31 日を超えないことを確認した。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量（クレジット量）に相当する省エネ量について、原油換算 269.6kl であることを確認した。

以上